



平成30年7月6日

各位

会社名 株式会社キムラタン
代表者名 代表取締役 浅川 岳彦
(コード番号8107 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 木村 裕輔
(電話 078-806-8234)

第9回及び第10回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ

当社は、平成30年7月6日開催の取締役会において、平成29年10月23日にクレディ・スイス証券株式会社を割当先として発行した第8回、第9回及び第10回新株予約権（以下、「本新株予約権」といいます。）につきまして、本新株予約権の各発行要項第14項1号の規定に基づき、残存する本新株予約権の全部を取得するとともに、取得後直ちに本新株予約権の全部を消却することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 取得及び消却する本新株予約権の内容

(1) 第9回新株予約権の内容

(1) 名称	株式会社キムラタン第9回新株予約権
(2) 発行総数	100,000 個
(3) 発行価額	新株予約権1個当たり70円
(4) 行使期間	平成29年(2017年)10月24日～2019年10月23日
(5) 行使数(株数)	13,000 個 (1,300,000 株)
(6) 取得及び消却する 新株予約権の数(株数)	87,000 個 (8,700,000 株)
(7) 取得価額	総額6,090,000円(新株予約権1個当たり70円)
(8) 取得日及び消却日	平成30年7月23日
(9) 消却後に残存する 新株予約権の数(株数)	0 個 (0 株)

(2) 第10回新株予約権の内容

(1) 名称	株式会社キムラタン第10回新株予約権
(2) 発行総数	60,000 個
(3) 発行価額	新株予約権1個当たり104円
(4) 行使期間	平成29年(2017年)10月24日～2019年10月23日
(5) 行使数(株数)	0 個 (0 株)
(6) 取得及び消却する 新株予約権の数(株数)	60,000 個 (6,000,000 株)
(7) 取得価額	総額6,240,000円(新株予約権1個当たり104円)
(8) 取得日及び消却日	平成30年7月23日
(9) 消却後に残存する 新株予約権の数(株数)	0 個 (0 株)

2. 取得及び消却を行う理由

当社は、①物流パートナーが運営する中国物流倉庫建設への出資、②企業主導型保育園への事業進出、③本業の仕入資金、④本業関連分野でのM&Aに必要な資金の調達を目的として平成29年10月23日に本新株予約権を発行いたしました。本新株予約権の当初調達予定額の総額は1,469,020,000円（差引手取概算額）を想定しており、これまでに、本新株予約権の発行価額15,520,000円、第8回新株予約権の発行総数60,000個全部の行使により318,600,000円、第9回新株予約権の発行総数100,000個のうち13,000個の行使により62,400,000円、総額382,662,752円（発行諸費用差引手取額）を調達し、企業主導型保育園の設備資金として45百万円、本業の仕入資金として1億円を充ちいたしました。しかしながら、その後、当社株価は下落を続け、本新株予約権の下限行使価額32円を上回ってはいるものの、足下では本新株予約権の発行決議日の前営業日の終値に対し約40%の下落となっており、また、最近数ヶ月間は、当社株式の流動性が著しく低下しており、事実上行使が進行しない状況が継続しています。

このような状況を受けて、当社は、当初予定していた本業の仕入資金や保育園事業の設備資金及び本業関連分野でのM&A資金に加え、新たに打ち出した戦略である新テナントショップの出店資金の調達の必要性から新たな資金調達を検討することとし、平成30年7月6日に公表の「第三者割当による新株式の発行、第11回乃至第13回新株予約権の発行及び資金使途の変更並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、第三者割当による新株式の発行及び新株予約権の発行を決議いたしました。

当社は、前記の資金調達を実施するにあたり、本新株予約権に係る潜在株式による当社株式の希薄化を抑制するため、本新株予約権の各発行要項の規定に基づき、残存する本新株予約権の全部を取得、消却することといたしました。

本新株予約権の取得については、平成30年7月23日を取得日として、残存する本新株予約権の全部を、第9回新株予約権については1個当たり70円で、第10回新株予約権については1個当たり104円で取得いたします。また、取得した本新株予約権については、その全てを取得日において消却いたします。

なお、当社は、本日付にてクレディ・スイス証券株式会社に対して本新株予約権の取得日の通知を行っております。

3. 今後の見通し

前掲の「第三者割当による新株式の発行、第11回乃至第13回新株予約権の発行及び資金使途の変更並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、必要な資金調達を予定していることから、本件が当社業績に与える影響は軽微であります。

以上